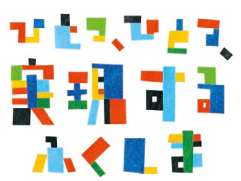


# 福島県令和 4 年度当初予算

## 新総合計画スタート予算

予算額 1兆2,677億円  
(うち復興・創生分 2,429億円)

# 新総合計画スタート予算



## < 総合計画に掲げる将来の姿の実現に向けた新たな一歩 >

- 新型コロナウイルス感染症への総力を挙げた対策
- 防災力の強化や地球温暖化対策、デジタル変革の推進など、横断的な課題への適切な対応
- 全ての事業において、5つの視点の全てを大事にしながら施策を構築

複合災害からの復興と  
福島ならではの地方創生の加速

### 誇り

～ふくしまプライドを復興・創生の力に～

- ◆ 園芸生産拠点の育成や県産花きの利用拡大、県オリジナルいちご品種の導入支援など、本県の強みである多様な産地づくりを推進
- ◆ ホープツーリズムを中心に本県の誇る観光資源をいかし、持続可能な観光交流に向けた「ふくしまSDGsツーリズム」を展開

### 連携・共創

～様々な主体と力を合わせて～

- ◆ 大学や福祉施設等と連携し県立高校にコース制を導入するなど、特色ある教育を推進
- ◆ 会津地域一丸となり全線運転再開を迎える只見線の利活用促進による地域振興策を展開
- ◆ 関係機関と一体となって、ヤングケアラーや医療的ケア児、犯罪被害に遭われた方などを支援

### 挑戦

～前例のない課題にも果敢にチャレンジ～

- ◆ 「福島県2050年カーボンニュートラル」の実現に向け、企業との連携による水素社会のモデル構築、環境に優しい自動車や住宅の普及拡大を推進
- ◆ 福島イノベーション・コースト構想の推進に向け、廃炉関連や医療関連、航空宇宙関連産業の支援を強化し、新産業の創出・集積を促進

ひとつ、ひとつ、実現する ふくしま

### ご縁

～福島に心を寄せる方とのきずなを深める～

- ◆ 東京リゾーツ・パビリョンのレガシー継承に向け、都市ボランティアなどとのつながりをいかした交流人口の拡大や情報の発信
- ◆ 国や市町村と共に避難地域への移住・定住を一層促進し、復興を加速する新たな活力を全国から呼び込み

### 信頼

～丁寧かつ的確な発信・取組を積み重ねる～

- ◆ 首都圏で本県の正確な情報を強力に発信する取組、メディア等との連携による漁業の魅力発信など、多様な手段で風評対策を強化
- ◆ 県民生活の安全・安心の確保に向け、インフラ整備に加え、防災情報の効果的な集約・発信、「マイ避難」定着への取組などを推進